

取り組み（事例）紹介

スピード、パワー、安定性と省エネルギーを両立した CELSIUS W5012

CELSIUS W5012 は、最新の技術をフル投入した PC ワークステーションです。PC ワークステーションとは、処理負荷の重い作業を行うために開発されたコンピュータのことで、富士通グループでは CELSIUS シリーズとして提供しています。

2023 年度に提供開始した「CELSIUS W5012」では、Windows 11 Pro、第 13 世代インテル® Core™ プロセッサー・ファミリー、DDR5 メモリを搭載するなど最新の技術を投入しており、主に CAD、建築・構造解析、ヘルスケア、2D・3D 映像制作といった分野での利用が可能です。

環境面では、低消費電力部品を採用することにより、従来機種と比較して使用時の消費電力を 44%削減できました。また、省エネルギー法に基づくエネルギー消費効率（2022 年度基準）にて「AAA」を達成しました。

最新の技術をフル投入しつつ、省エネルギーも実現した CELSIUS W5012 の利用を通じて、富士通はこれからも環境と人どちらにもやさしい社会の実現を目指します。



CELSIUS W5012

[2024 年 8 月掲載]

ATM 保守部品のリユーススキーム開発（富士通フロンテック）

お客様の ATM リプレースの際、通常なら廃却となる旧 ATM を引取り、一部の部品については再整備を行うことにより保守部品として再生させます。これにより、新規製造する保守部品を減らし、新たな資源投入を抑制すると同時に廃棄物削減にも貢献します。



ATM の再生保守部品（ユニット）

[2024 年 8 月掲載]

新たなタッチポイントとしての機能と省エネルギーを実現した FACT-X

FACT-X は、キャッシュレス時代における次世代の ATM として、従来のキャッシュポイントとしての役割に加え、銀行の窓口業務にも対応可能な ATM です。「寄り添うすべての人に」をコンセプトに、ATM を利用されるお客様向けには、シンプルな操作性とアクセシビリティ、およびセキュリティを考慮したデザインで、機械操作に慣れない方や車いすの方など、どなたでも安心して利用いただける工夫が施されています。ATM を運用する企業には、リモート機能や遠隔保守サービスなど運用を支えるためのサービスを提供します。また、窓口業務を軽減するための機能など、お客様のニーズに合わせた機能も継続的に提供していきます。

環境面では、従来機種より採用している利用者不在の時間に電源をオフにする「スーパーエコモード」機能に加え、紙ジャーナルから電子ジャーナルへの完全移行や SSD の採用など、機能や部品レベルでの見直しを行い、従来機種※と比較して使用時の消費電力を約 15%削減しました。（※FACT-V X200 との比較）

新たなタッチポイントとして FACT-X を活用いただくことで、お客様サービスの向上とチャネル改革をご提供するとともに、サステナビリティ・トランスフォーメーションの実現に貢献していきます。



FACT-X

[2023 年 8 月掲載]

同等サイズのノート PC 並みの性能と資源効率向上を両立した ARROWS Tab Q7312

ARROWS Tab Q7312 は、あらゆるシーンで活躍する大画面ハイスペックタブレットです。ビジネスで利用可能な高性能、高拡張性を実現するとともに、セキュリティチップ TPM2.0、タッチ式指紋センサー（オプション）などのセキュリティ機能を搭載しています。また、高性能であるにもかかわらず、専用のスリムキーボードを一緒に持ち歩いても約 1.2kg と軽量化も図られています。

環境面では、再生プラスチック部品の採用などにより、資源効率を 2.1%向上しました。また、消費電力の面でも国際エネルギースタープログラムに適合しています。

高性能、高拡張性と資源効率向上を実現した ARROWS Tab Q7312 の展開を通じて、環境と人、どちらにもやさしい社会の実現に貢献していきます。



ARROWS Tab Q7312/KB

[2023 年 8 月掲載]